

クリスマス聖画クッキーを贈ろう

2014年にオープンしたうさぎとみかんはオリジナル画像でクッキーを作れるお店です。

教会では福島慰問の折に、福島県の形のクッキーを作っていたいただきプレゼントしました。それからイースターの図案のクッキーなどを作っていたいております。

今回クリスマス聖画のクッキーを作りました。インクは食用用インクを使って焼くことが出来る機械を導入しておりますので安心して召し上がれます。賞味期間は1か月です。

1枚
 300円 250円 200円 150円 100円
 (8×9) (7.5×8) (6×7) (5×6) (4×5)

プレゼント用パッケージ (リボン付き袋詰) は4種類です

A 300円 250円 150円のセット 700円
 B 250円 200円 150円のセット 600円
 C 200円3枚セット 600円
 D 250円 150円 100円のセット 500円



販売方法

予約 電話 044 (577) 6239

FAX 044 (577) 6239

うさぎとみかんにて受付

お渡し 店頭にてお渡しします。

12月20日まで予約を受け付けます。

クリスマス聖画クッキー 販売店



2016年教会クリスマス行事

12月24日(土) 18:45~スライド劇

「クリスマスキャロル」

ディッケンズの名作を教会員の出演で構成されたスライドです

19:30~キャンドルサービス

12月25日(日) 10:30~クリスマス礼拝

12:30~愛さん会

14:30~キャロリング

どなたでもご自由にご参加下さい。

定期集会

日曜日

礼拝 10:30~

教会学校 13:30~

夕拝 19:30~

水曜日

聖書の学び 19:30~

金曜日

聖書の学び 10:00~



日本同盟基督教団

子母口キリスト教会

発行

牧師 小岩井 信

編集

213-0023 川崎市高津区子母口776

044-766-0181

e-mail

shibokuchi@church.jp

<http://shibokuchi.church.jp/>

子母口キリスト教会

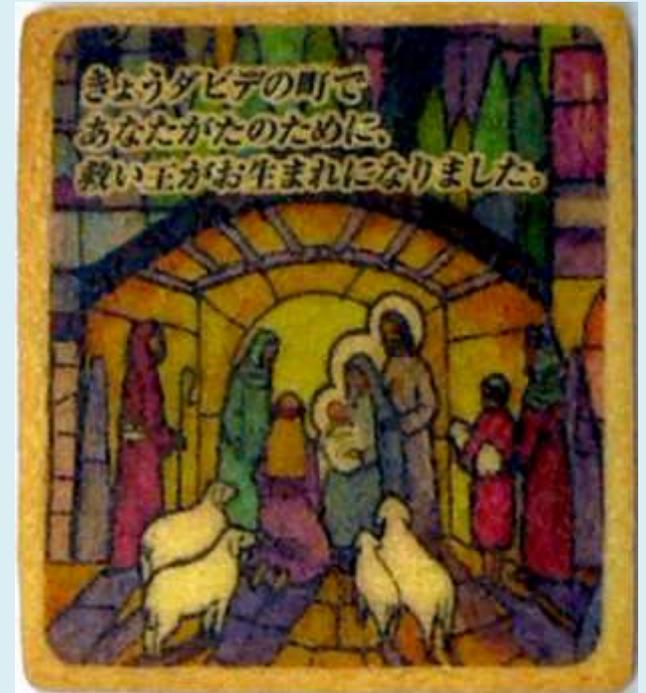
チャペル通信

2016年 106号 クリスマス号

クリスマスストーリー クリスマス聖画クッキーを贈ろう

ワンポイント 愛

2016クリスマス行事



いと高き所に、栄光が、神にあるように。

地の上に、平和が、御心にかなう人々に

あるように。(ルカの福音書2章14節)

「救い主」誕生の預言

見よ。その日が来る。一主の御告げ—その日、わたしは、ダビデに一つの正しい若枝を起こす。彼は王となって治め、栄えて、この国に公義と正義を行う。その日、ユダは救われ、イスラエルは安らかに住む。

エレミヤ23章5-6節 a

今から2千年前、ローマ帝国の属国であったユダヤの地ではローマにうまく取り入って王の座にいたのはヘロデでした。彼は王の座を脅かす救い主の誕生を非常におそれていました。民衆はローマの重い税金に苦しみ、「救い主」がこの支配を打ち破って下さると期待していました。

ユダヤの預言者マラキに預言が与えられて400年の時がたちました。誠実に神に仕えていた祭司ザカリヤに神様は沈黙を破り、神の壮大な計画を伝えました。年老いた妻に子供が与えられ、その子は救い主到来に備えて民を整えるという知らせでした。神の言葉を信じられないザカリヤは子供（ヨハネ）が生まれるまでは口がきけなくまっしてしまいます。

キリストの誕生

こわがることはない。マリヤ。あなたは神から恵みを受けたのです。ご覧なさい。あなたは身ごもって男の子を産みます。名をイエスとつけなさい。その子はすぐれた者となり、いと高き方の子と呼ばれます。

ルカ1章30-32節 a



それから半後小さな田舎町ナザレで、ヨセフとの結婚が決まっていた処女マリヤにも、天使によって神の言葉が伝えられました。マリヤのおなかがいよいよ大きくなった頃、ローマ皇帝の命令で先祖の町に戻って住民登録にいかねばならなくなりました。200キロ近い道のりを徒歩で歩く危険な旅の中で、二人は愛を深めていきました。ベツレヘムの宿屋は満室で、ロバや羊のひしめく家畜小屋の洞穴でマリヤは神の子救い主を出産します。

キリストは神の御姿である方なのに、神のあり方を捨てられないとは考えず、ご自分を無にして、仕える者の姿をとり、人間と同じようになられました。ピリピ人への手紙2章6節~7節 a

「救い主」の真の姿



2千年まえ、平凡で貧しい一組の夫婦に誕生した、幼子。その誕生を今も世界中で祝うのは何故でしょう。

神は実にそのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者がひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためです。

ヨハネの福音書3章16節

キリストは当時の民衆やヘロデが想像していたようなユダヤという一国を治め、人々を悪政から解放するという限定的な地上の「王」=「救い主」では有りませんでした。

当時の人だけでなく、今を生きる私達を根本的に救ってくださる「救い主」なのであり全世界を永遠に統治される「王」なのです。キリストは私達を罪から救って下さる救い主なのです。

写真提供 ライフクリエーション

ワンポイント 愛 最終回 滅びゆく人間を救う神の愛 世の終末が近づくと人の愛が冷たくなる

神はそのひとり子を世に遣わし、その方によって私たちに、いのちを得させてくださいました。ここに、神の愛が私たちに示されたのです。 Iヨハネ4:9

世の終末が近づくと、自己愛が極限に達し、殺人が日常になり、それが、親子、兄弟間においても行われるとの、聖書の預言がいま私たちの周囲で起こりつつあります。しかし、神に背を向け、自己を愛して自分の利益のみを追い求めていた人間に対しての神の愛は実に驚くべきものです。人間はみな神に対して罪がありますから、死と死後のさばきをまぬがれることはありませんが、愛なる神は、この滅びゆく人間をあわれみ、ご自身のみ子を犠牲として私たちに救いの道を備えてくださいました。

しかしわたしたちがまだ罪びとであったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、私たちに對するご自身の愛を明らかにしておられます。 ローマ5:8

神のみ子イエス・キリストは、罪のないきよい御身に人間の罪を負われました。イエスを最初にくるんだ馬小屋にあった布は、死んだ家畜を包む布であったといわれています。アダムに最初に着せられた毛皮の衣は血の贖いの象徴でした。イエスの誕生は血による贖いを預言していたのです。

神はご自分を背むく罪びとを救うために、ご自身の愛するみ子を身代わりに罰して、その救いを信じる者を許しました。その愛はあまりにも、広く、深く大きく、人知をはるかに超えたものでした。

愛する者たち。私たちは、互いに愛し合ひましょう。愛は神から出ているのです。愛のある者は皆神から生まれ、神を知っています。愛のない者に、神はわかりません。なぜなら神は愛だからです。

Iヨハネ4:7-8

イエス・キリストの十字架刑は、人間の側から見れば当時のユダヤの指導者たちのねたみによるものですが、神がずっと以前から計画していた救いの御業でした。

神は愛であり、イエス・キリストの十字架こそ神の愛のあらわれです。それは受ける価値のない罪びとに対して、一方的に与えられた犠牲愛です。その神様の愛キリストを信じるだけで、私たちは罪赦され、永